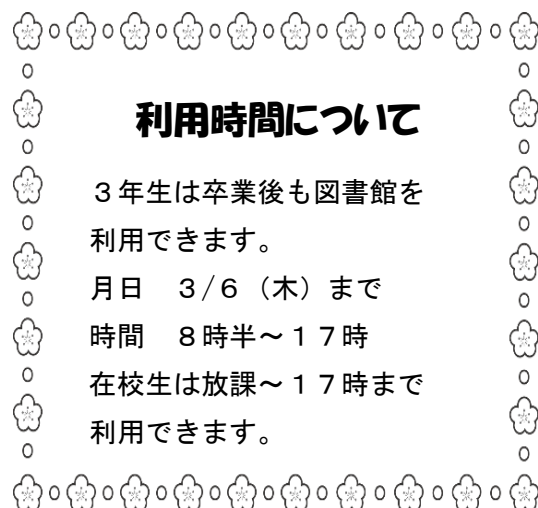




利用時間について

3年生は卒業後も図書館を利用できます。

月日 3/6(木)まで

時間 8時半～17時

在校生は放課～17時まで利用できます。

卒業おめでとうございます



54回生のみなさん、卒業おめでとうございます。

54回生は1年生のころから、積極的に図書館を利用してくれた学年でした。

大学生や社会人になると、恋や仕事・人生について容易に答えがでない問題も増えますね。そんな時こそ図書館や本の出番です。けれども目当ての本を探すのは大変です。

困ったときは司書や図書館スタッフに声をかけてください。

図書館では、図書館員が来館者の必要な情報を一緒に探す手伝いをします。

この業務をレファレンスといいます。

レファレンスサービスは、すべての図書館で受けることができます。

緑高図書館では、カウンターと入口にレファレンスシートを置いています。

「この本はありますか」「課題研究のデータを見つけてほしい」「読書感想文で読みやすい本は？」など自由に記入してください。調べて返事をします。

『ネガティブ・ケイパビリティ』

答えの出ない事態に耐える力

帚木蓬生(ははきぎほうせい) 著 朝日新聞出版 2017年 146.04

著者は小説家と精神科医の2つの仕事をされています。詩人キーツの発見した

ネガティブ・ケイパビリティという力について、豊富な臨床事例からわかりやすく

述べられています。

読書感想文コンクール 入賞について

1年生は夏休みを利用して、読書感想文に取り組みました。
9月に校内審査を行い、選出された3編の作品を2つのコンクールに応募しました。
そのうちの2編が入賞しました。おめでとうございます。

【阪神読書感想文コンクール】

佳作 「かくしごとと友達」

【全国高校生読書体験記コンクール】

入選 「葛藤」

なお全国高校生読書体験記コンクール事務局から、学校賞として図書館にも三省堂の辞書が贈られました。司書室前の辞書ラックに置いてありますので利用してください。

2月までの新着図書案内

書 名	著者名	出版社	本の種類	分類番号
高校情報 I をひとつひとつわかりやすく。	岡嶋裕史	Gakken		007
今さら聞けない防災の超基本	永田宏和	朝日新聞出版		369.3
いぬとねこのためのペット防災 BOOK	鈴木正芳	三笠書房		369.3
南海トラフ大地震にそなえる本 関西版				369.3
100分で名著『心の傷を癒すということ』	安克昌	NHK 出版		439.74
こちら、沖縄美ら海水族館動物管理室	岩貞るみこ	講談社		480
獣医さんがゆく	浅川満彦	東京大学出版会		649
NHK2025 大河ドラマ べらぼう			雑誌	778.8
ランディー・チャネル宋榮のバイリンガル茶道	R・C 宗榮	淡交社		791
人魚が逃げた	青山美智子	PHP 研究所		913.6
さよならは仮のことば	谷川俊太郎	新潮社	文庫	B911.56
二十億光年の孤独	谷川俊太郎	集英社	文庫	B911.56
蔦屋	谷津矢車	文芸春秋	文庫	B913.6
おせち	内田有美	福音館書店	絵本	E
蔦屋重三郎と田沼時代	安藤優一郎	PHP 研究所	新書	S210.55
戦争と沖縄	池宮城秀意	岩波書店	新書	S219

図書委員さんのおすすめ本

図書委員さんは昼休みにカウンター業務を行います。おすすめ本を紹介してもらいました。

『スマホ脳』 アンデシュ・ハンセン

S491.371 新潮社 2020年 新書

最新の調査結果を基にした、スマホを使う
10代への影響が書かれており、スマホとの付き合い
を見直す助けになると思います。

『罪と罰』 ドフトエフスキー

B983 光文社 2008年 文庫

これを読むときは少し覚悟した方がいいかもしれません。

『神様』 川上弘美

B913.6 中央公論新社 2001年 文庫

この本には9つの物語があり、それぞれ何か
切ない内容です。

ただしこれらの物語に出てくる「生き物」はとても不思議な生き物で非現実的なお話です。

『何者』 朝井リョウ

B913.6 新潮社 2015年 文庫

タイトル回収したときに、予想外すぎて声も出ませんでした。素敵な作品なので是非！

『本と鍵の季節』 米澤穂信

B913.6 集英社 2021年 文庫

男子高校生ふたりが挑む図書委員から始まるミステリー。全六編で読めば止まらない。1冊で完結するが、続編の「栞と嘘の季節」もおすすめです。

『食堂かたつむり』 小川糸

913.6 ポプラ社 2008年

主人公の心情、食堂の辺りの風景、料理の味
1つ1つ丁寧な言葉で伝えてくれます。私はいのちの大切さを身にしみて感じました。この本を読むと、きっと心が優しくなります。

生きること、食べることは素晴らしい。

『カラスの親指』 道尾秀介

B913.6 講談社 2011年 文庫

何気ない文章の一つ一つが伏線になっていて、一度読んだあともう一度読みたくなる爽快なペテン劇です!!

『涼宮ハルヒの憂鬱』 谷川流

913.6 角川書店 2006年 文庫

※蔵書なし

「ただの人間には興味ありません。宇宙人、未来人、異世界人、超能力者がいたらあたしのところに来なさい。以上」というセリフがあまりに有名な作品。

タイトルなどでラブコメなどと思ったらそれは大間違いで学園モノとSFが融合したライトノベルに革命をもたらした名作です。

あの京都アニメーションがアニメ化したことでも有名です。

『探偵ガリレオ』 東野圭吾

B913.6 文藝春秋 2002年 文庫

短編集なので読みやすく、トリックもおもしろいです。

『あらしのよるに』 きむらゆういち 913.6 講談社 1994年 ※蔵書なし

文字が大きくてよみやすいので、時間がなくてもよむことができます。

1人暮らしをテーマにした本

3年生が2月28日に卒業するとのことで、大学から一人暮らしを始める人も多いと思います。今回は「一人暮らし」をテーマに本を紹介させていただきます。

石井哲代『102歳、一人暮らし。哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方』

文藝春秋 2023年 289.1

中国新聞という広島県の地方紙の連載企画を書籍化したものです。100歳から102歳までの一人暮らしの日常を定期的に追う企画で、哲代おばあちゃんの生活にフォーカスしています。

哲代おばあちゃんの老後の過ごし方や性格にとっても癒されます。

多忙な高校生活を過ごしていると、この生活の過ごし方に憧れると思います。ただ、子どもができなかったことの負い目を未だに引きずる場面もあったりして、哲代おばあちゃんの言葉が心に刺さること間違いありません。

宮崎智之『平熱のまま、この世界に熱狂したい』筑摩書房 2024年 914.6

一人暮らしをすることは、今まで家族で暮らしていたときよりも寂しいものになると思います。

この本は、アルコール依存症に苦しんだ著者が、それを乗り越えて、「弱さ」や「寂しさ」というキーワードを中心に、考えを綴っています。日常を注視して生きることの大切さがよくわかります。

一日一日が今までよりも忙しく、孤独になる、今の季節に読むことをおすすめします。

「一人暮らし」「片付け」「料理」「インテリア」「メイク」などに関する本は、生徒会室側の書架(590)にあります。レシピ本もたくさんありますので、一度手に取ってみてください。

『お金・衣食住・防犯がすべてわかる今さら聞けないひとり暮らしの超基本』

阿古真理 朝日新聞出版 2024年 590

『しんどくならない「ひとり暮らし」ハンドブック』華井由利奈 光文社 2023年 590

『ひとり暮らしの自炊の本』検見崎聡美 主婦の友社 2024年 596

『今日からはじめるおさいほうのキホン』越膳夕香 成美堂出版 2023年 593

『メイクがなんとなく変なので友達美容部員にコツを全部きいてみた』

吉川景都 ダイヤモンド社 2022年 595

